

大阪21世紀の新環境総合計画の複数年サイクル点検評価の概要、及び計画の一部見直しについて（意見具申） ～環境総合計画部会～

部会における検討の経過

平成25年度第2回部会（H25.12.20開催）
点検評価方法（施策体系表の作成、レポートの内容）について審議

平成26年度第1回部会（H26.8.18開催）
点検評価レポートの様式について審議

平成26年度第2回部会（H26.11.7開催）
府が作成した点検評価レポートを対象に、点検評価を実施
評価対象年度：平成23～25年度

複数年サイクル点検評価の方法

（1）府による点検評価の実施
環境総合計画に示す8つの分野について、同一の目的のもとで実施される複数の事業を、42の「施策」に分類。施策単位で点検評価レポートを作成。

レポートの主な項目	内容
目的、内容	計画に記載された施策の目的、内容、効果
副次的効果、外部効果等	環境に関する他の目的への寄与、環境以外の効果
関係法令、行政計画等	施策に関係する法令や、国・府の行政計画等
国等の政策、社会情勢等	施策に関係する国等の施策や社会情勢等
施策実施に要したコスト	各年度の事業に要した費用
取組指標及び実績	施策効果を示す数値指標及び近年の実績値
工程表の進捗状況	計画の工程表の各項目に関する事業実施状況
評価	施策目的の達成状況、事業の進捗状況の評価
計画見直しまたは改善事項	点検評価結果を踏まえた、計画の目標・工程表等の見直しの内容、改善すべき事項

（2）部会による点検評価、及び計画の見直しについての検討
府が作成した点検評価レポートを対象に、部会で点検評価を行い、計画の見直しの必要性、及び見直しの内容について検討。

分野別の施策の進捗状況の評価、及び計画の見直し等に関する主な指摘事項

分野	施策の進捗状況	主な指摘事項	
		計画の一部見直しについて	点検評価方法について
府民の参加・行動	順調に進捗している。	（特段の指摘なし）	事業の実施結果が施策効果に及ぼす影響について整理し、施策効果を示すより適切なアウトカム指標について検討されたい。
低炭素・省エネルギー社会の構築	以下の指標を除き、順調に進捗している ・「森林整備によるCO ₂ 吸収の推進」の施策における、間伐の実施面積	省エネ・省CO ₂ に関する指標が改善した施策については、改善の要因を分析し、見直しの検討に活かすこと。 温室効果ガスの排出削減効果が見える事業を検討されたい。 ※環境審議会温暖化対策部会における「今後の温暖化対策について」の検討内容との整合を図る。	（特段の指摘なし）
資源循環型社会の構築	以下の指標を除き、順調に進捗している ・一般廃棄物の再生利用率・排出量	進捗状況について評価が可能となるよう、事業内容を具体的に記述すること。	施策の進捗状況の評価について、事業を実施結果だけでなく、事業の実施効果により評価するよう検討すること。
全てのいのちが共生する社会の構築	順調に進捗している。	目標を既に達成した施策については、新たな目標設定を検討すべき。目標とする生物多様性の認知度の向上については、単に知るだけでなく、重要性についての理解がより深まるような取組みを進められたい。	成果指標である「活動する府民」の数について、のべ人数でなく、活動する府民の割合などの指標を検討されたい。
健康で安心して暮らせる社会の構築	以下の指標を除き、順調に進捗している ・光化学オキシダント濃度（注意報発令レベルを超過する日数） ・PM2.5（微小粒子状物質）の環境保全目標達成率	（特段の指摘なし）	事業の実施結果が施策効果に及ぼす影響について整理し、施策効果を示すより適切なアウトカム指標について検討されたい。
	以下の指標を除き、順調に進捗している ・「大阪湾の環境改善」の施策における底層DO（溶存酸素量）	取組指標が設定されていない「水循環の保全・再生」の施策については、評価できるような手段を検討されたい。	大阪湾の底層DO等の環境濃度については、中長期的な変動で評価すべき。
	以下の指標を除き、順調に進捗している ・PM2.5（微小粒子状物質）の環境保全目標達成率	※国の計画と連動して推進する事業（PCB廃棄物関係）については、国の計画との整合を図る。	（特段の指摘なし）
魅力と活力ある快適な地域づくりの推進	以下の指標を除き、概ね順調に進捗している ・「緑と水辺の保全と創造」の施策における市街化区域の緑被率	取組指標が設定されていない施策については、評価できるような手段を検討されたい。 ※ヒートアイランド現象の緩和については、環境審議会温暖化対策部会における「今後の温暖化対策について」の検討内容との整合を図る。	（特段の指摘なし）

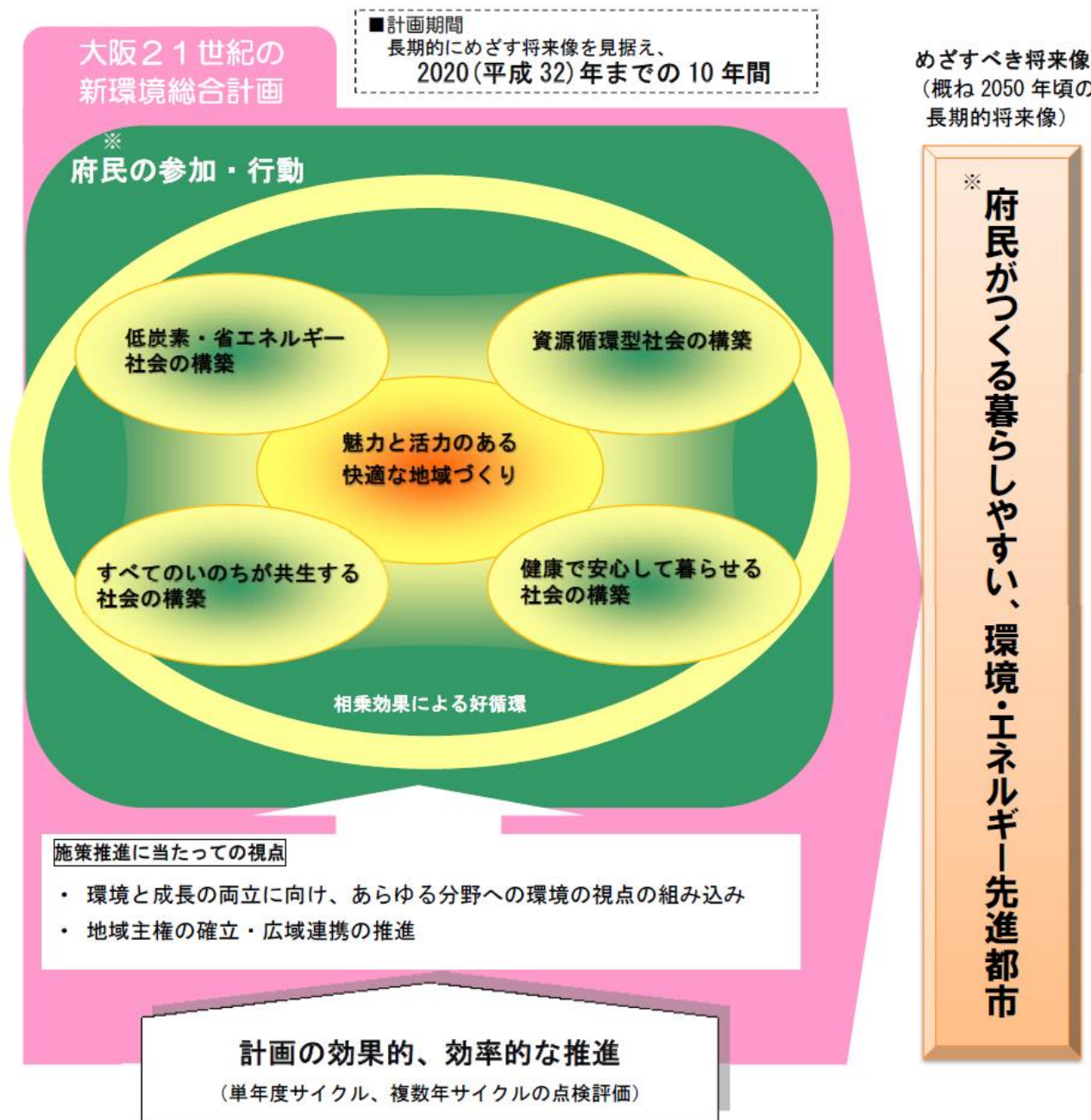
※ 関連行政計画との整合を図るため見直しを行うもの。

点検評価結果の総括、及び計画の見直しについて

【点検評価結果】 点検評価の手続き、府の点検評価結果については概ね適正である。
 ・一部の施策を除き、概ね順調に計画が進捗していることを確認。
 計画どおり進捗していない施策については、府において今後の取組の改善等が検討されていることを確認。
 ・計画の進捗状況について明確に評価できるよう、今後、取組指標の設定等について改善を検討すること。

【計画の見直し】（意見具申） 計画の一部見直しについて検討する必要がある。
 ・計画の一部の目標、施策・事業の展開や工程について、国の施策等を踏まえ、また、より施策効果が高まるよう、見直しを検討すること。
 ・「低炭素・省エネルギー社会の構築」の分野において、新たな計画等との整合を図る。

大阪21世紀の新環境総合計画の分野構成



施策推進に当たっての視点

- ・ 環境と成長の両立に向け、あらゆる分野への環境の視点の組み込み
- ・ 地域主権の確立・広域連携の推進

計画の効果的、効率的な推進

(単年度サイクル、複数年サイクルの点検評価)

※「府民」とは大阪府に住む人だけでなく大阪府に関わる全ての人を指す。

複数年サイクル点検評価に当たっての施策体系表

分野	施策 No.	施策名称	
府民の参加・行動	1	効果的な情報発信	
	2	環境教育・学習の推進	
	3	行動を支援する仕組みの充実	
低炭素・省エネルギー社会の構築	4	低炭素化の推進（家庭）	
	5	低炭素化・温室効果ガス排出削減の推進（産業・業務）	
	6	低炭素化の推進（住宅・建築物）	
	7	低炭素化の推進（運輸・交通）	
	8	再生可能エネルギー等の普及	
	9	森林整備によるCO ₂ 吸収の推進	
資源循環型社会の構築	10	再生原料・再生可能資源の利用促進、リサイクル率の向上	
	11	廃棄物排出量の削減	
全てのいのちが共生する社会の構築	12	廃棄物の適正処理の徹底	
	13	生物多様性の社会への浸透	
健康で安心して暮らせる社会の構築	14	生息環境の保全	
	15	生息環境の再生・創造	
	良好な大気環境を確保するために	16	固定発生源対策の推進
		17	自動車排ガス対策の推進
	良好な水環境を確保するために	18	光化学オキシダント・SPM対策の推進
		19	PM2.5 対策の推進
	化学物質のリスク管理を推進するために	20	アスベスト飛散防止対策の推進
		21	水質汚濁負荷量の削減
	魅力と活力ある快適な地域づくりの推進	22	大阪湾の環境改善
		23	水循環の保全・再生
		24	環境リスクの高い化学物質の排出削減
		25	化学物質に関するリスクコミュニケーションの推進
		26	残留性有機汚染物質や汚染土壌等の適正管理・処理
		27	緑と水辺の保全と創造
施策推進にあたっての視点	28	魅力ある景観の形成	
	29	歴史的・文化的環境の形成	
	30	暮らしやすい快適な都市環境の確保（騒音・振動の防止）	
	31	暮らしやすい快適な都市環境の確保（ヒートアイランド現象の緩和）	
	32	暮らしやすい快適な都市環境の確保（悪臭の防止）	
	33	暮らしやすい快適な都市環境の確保（良好な住環境の確保）	
その他（共通的事項）	34	良好な環境を支える都市構造への転換	
	35	産業のグリーン化	
	36	環境関連産業の成長促進	
	37	地域主権の確立・広域連携の推進	
	38	府自らの事務事業活動における環境配慮	
	39	環境影響評価制度の推進	
	40	環境監視・調査研究	
	41	環境保健対策及び公害紛争処理	
	42	国際協力	